

## 5. 履修、修了要件及び教育職員免許状の取得

### (1) 履修基準及び履修方法

次の表の基準に従って授業科目を履修し、2年間で46単位以上を修得してください。授業科目及び単位数は、教育学研究科規則別表第1のとおりです。

授業科目の区分	単位数
共通科目	20
選択科目	12
課題研究科目	4
実習科目	10
大学院共通・連携科目	
合計	46

#### ① 共通科目

「基盤科目」、「学校創造科目」、「授業デザイン科目」、「子ども支援科目」から、合計20単位を修得してください。

#### ② 選択科目

指導教員の指導に基づき設定した研究テーマに関する科目群を中心に合計12単位以上を修得してください。また、教育学研究科規則第12条の2に定める特別の課程の単位を含めることができますが、この単位は教育職員免許状要件単位外となります。

#### ③ 課題研究科目

1年次と2年次でそれぞれ2単位の合計4単位を履修し、主指導教員及び副指導教員の下で、教育実践研究を行います。指導教員と十分相談の上、研究テーマに応じて、学校創造、授業デザイン、子ども支援のいずれかの課題研究科目を選択してください。

#### ④ 実習科目

1年次に160時間以上の実習で4単位、2年次に240時間以上の実習で6単位、合計400時間以上の実習で10単位を修得してください。指導教員と十分相談の上、研究テーマ及び取得を希望する教育職員免許状に応じて、学校創造、授業デザイン、子ども支援のいずれかの実習科目を選択してください。

#### ⑤ 大学院共通・連携科目

大学院共通・連携科目とは、専門分野の枠を超えた分野を学ぶことにより、自身の専門性を深め、また、応用力を養うための科目です。大学院共通科目は、大学院生に共通に求められる内容を取り扱う科目であり、大学院連携科目は他の研究科が全学に開放して開講する科目です。教職大学院では修了要件単位に含めることはできませんが、これらの科目を履修し、単位を修得することができます。

大学院連携科目に該当する科目の一覧は、以下のWebサイトに掲載しています。

[https://www.shimane-u.ac.jp/education/school\\_info/master\\_collabo\\_courses/](https://www.shimane-u.ac.jp/education/school_info/master_collabo_courses/)

(島根大学 HP→教育[学部・大学院]→修学インフォメーション→大学院連携科目(他研究科開放科目))

なお、大学院共通・連携科目のうち、一部の科目は特別副専攻プログラム「イノベーション

ン創出人材育成プログラム」の修了要件として指定されている「イノベーション創出能力育成科目」となっています。この特別副専攻プログラム及び科目についての詳細は、学生関係規則集を参照してください。

## (2) 修了要件

教職大学院（専門職学位課程）の修了は、大学院に2年以上（長期在学プログラムにあっては3年以上）在学し、所定の単位を修得し、かつ、当該研究科が別に定める基準以上の成績を修めた者について、研究科教授会が認定します。

## (3) 「地域教育課題研究」

### ① 「研究テーマ」のもとで学修を進める2年間

本教職大学院では、今後「学び続ける教師」になっていくための3つの資質・能力（学校創造力、授業デザイン力、子ども支援力）を総合的力量として身につけることとともに、そのいずれかについて、高度の専門的能力を身につけることを目指しています。そのため、特に高度化を目指す資質・能力を、学校創造力、授業デザイン力、子ども支援力のうちから一つ選択し、これと関連する「研究テーマ」を設定します。

学部新卒学生は各自のこれまでの教育に関する様々な学びや経験から導かれた問題意識に基づいて、現職教員学生は勤務校やその周辺地域の教育課題を反映させる形で「研究テーマ」を構想します。入学前指導を通じて最初の検討が行われ、テーマに相応しい指導体制（主・副指導教員）を整えます。この「研究テーマ」のもとで、理論と実践の往還を目指した2年間の学修を進めていくため、「研究テーマ」は、教職大学院における学びの中核になっていきます。

1年次には共通科目、選択科目での講義・演習が展開され、これらを通じて教育に関する多様な理論知を修得していきます。しかし、入学時より自己の「研究テーマ」が既に設定されていますので、これら理論知は常にこの「研究テーマ」と関連づけられ、その追究を通して学修を進めていくことが期待されます。

### ② 課題研究科目は理論と実践の架橋をマネジメントする授業科目

「学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー）」の4番目には『地域の教育課題に立脚した研究テーマを設定し、学んだ理論と教育実践との往還を通じて、具体的な課題解決に取り組む教育実践研究の方法を身につけている』とあります。この教職大学院で各自が「研究テーマ」として設定するものは、学問的な理論知を追究するタイプのものではなく「地域の教育課題に立脚した」ものです。その意味で、ここまで単に「研究テーマ」と呼んできたものの正式な名称は「地域教育課題研究テーマ」であり、各自が2年間の全授業科目を通じて取り組むのは「地域教育課題研究」であり、ゆえにその成果の集大成として最後に取りまとめられる報告書の正式な名称は「地域の教育課題に関する研究成果報告書」ということとなります。こうした地域教育課題の探究を進めていくための方法を身につけることが教職大学院の教育目標であり、そのためには理論と教育実践との往還による学修を進めていくことが必要なのです。

授業で学んだことを学校教育実践の中に持ち出し、多様な学校教育現場の現実、個性的な児童・生徒の実態と結び付けながら、その意味を追究したり矛盾を発見したりすることが重要です。また逆に、教育実践の中で捉えた事象や感じた疑問などを、学問的な理論知と関連づけて理解する態度や技能を身につけることによって、日々の教育実践を仮説演繹法的態度で科学する道が拓かれることになります。

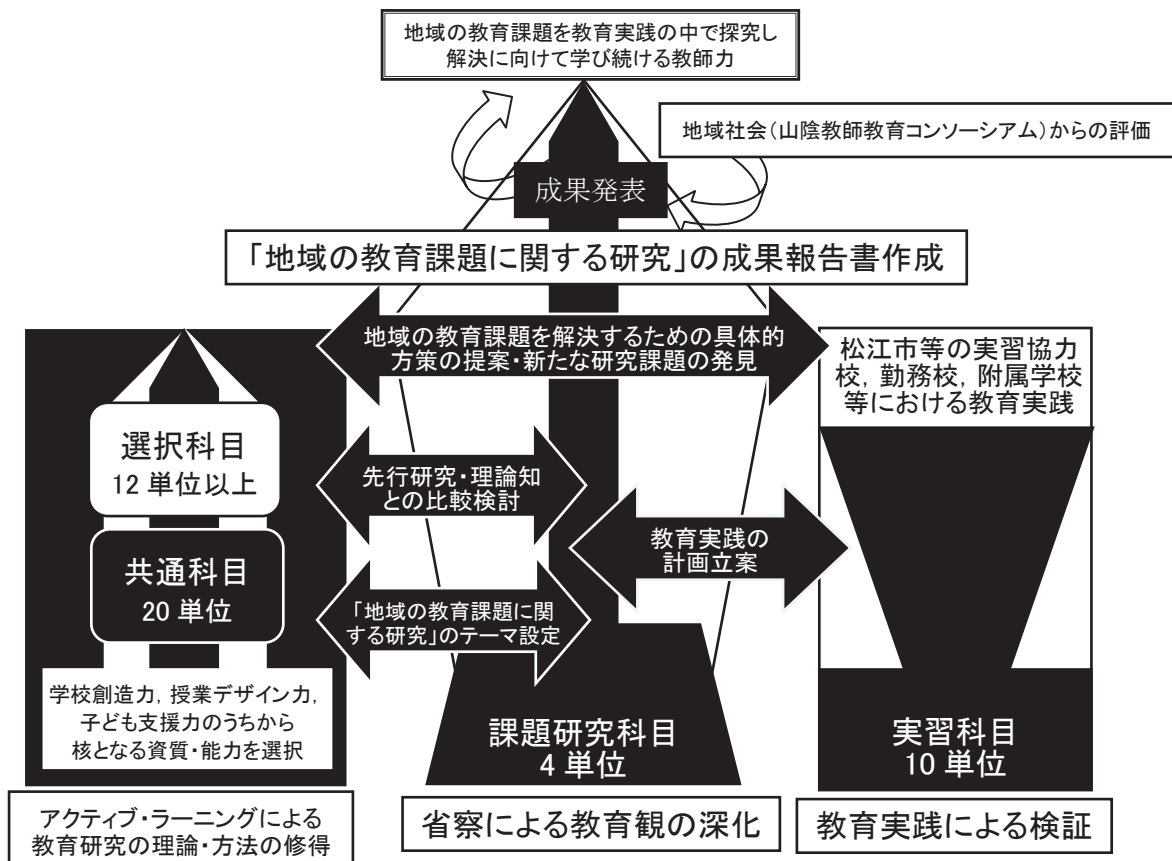
このような理論と教育実践との往還のうち、教育実践の部分を担当する授業科目が、次の「(4) 実習科目の履修」で説明する「実習科目（地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ・Ⅱ、地域教育課題探究プロジェクトⅠ・Ⅱ）」です。教育職員免許状を取得するために学部段階で行う、いわゆる「教育実習」ではなく、各自が設定した「地域教育課題研究テーマ」のもとで仮説を立て、データを収集し、仮説検証の過程を通じて教育実践研究の考え方や手法を身につけていく「実習」です。実習協力校や勤務校または附属学校における教育の場を借りての教育実践研究となるため、設定した「地域教育課題研究テーマ」のうち中核を成す実証可能な部分について、教育現場の実態や都合も考慮に入れての取り組みになります。当初の見込みとは異なる条件が現れたり、得られたデータの意味を捉え直したりする必要も出てきます。要所所で指導教員の指導を受ける中で、関連する先行研究が紹介されたり授業や演習で学んだ理論知との結びつきが指摘されたりすることもあります。自分で考えるだけでなく、学生同士で途中経過を発表しあい、研究討議を行うことも、教育実践研究を進めていく上で有効です。こうしたプロセスが、つまり「理論と教育実践の往還」の中身であり、この過程を、2年間を通じてマネジメントする授業科目が「課題研究科目（地域教育課題セミナーⅠ・Ⅱ）」なのです。

以上のことを具体的に示したものが図3です。左側の柱である理論知の学修と、右側の柱である実習科目における実践とが、中央の柱である「課題研究科目」によって架橋されていることを示しています。柱の下部に記されているように、課題研究科目では「省察による教育観の深化」が重視されていることにも留意してください。

### ③「地域の教育課題に関する研究成果報告書」の作成、成果発表とその評価

図3にもあるように、2年目の地域教育課題セミナーⅡでは教育実践研究の成果をまとめ報告書（地域の教育課題に関する研究成果報告書）を作成することになります。これは教職大学院における学修の集大成となるもので、通常の修士課程における「修士論文」に相当するものです。報告書の評価については、言うまでもなく教職大学院の教員がその責を担っていますが、加えて地域社会の教育に関する有識者の方々に参画いただき、より広い見地から意見を伺うことにしています。本教職大学院は、島根・鳥取両県の教育委員会など教育関係機関等から構成される「山陰教師教育コンソーシアム」を構築し、これを外部評価機関としていますので（10頁参照）、具体的にはこのコンソーシアムの委員に外部審査委員として報告書の評価に参画していただくことになります。各自が設定した「地域教育課題研究テーマ」が地域社会の求める教育ニーズとどのようにマッチしているか、教育実践研究の成果についてどのような意義や疑問を感じるのか、教育実践研究の成果の今後の活用についてどのような方向性を求めているのか、等々について広く地域社会の意見を伺うことは、単に外部からの厳しい評価を受けるという意味以上に、各自の今後の教師としてのキャリアの展開に有益

な示唆を与えてくれることとなります。また、個々の学生の学びの集大成たる教育実践研究の成果報告に対して、外部からの評価を受けることは、とりもなおさず本教職大学院の教育に対する質保証の重要なステップであり、こうした評価を参考にして教職大学院のカリキュラムの見直しや改定が行われることとなります。



〔図3〕

#### (4) 実習科目の履修

教職大学院における実習科目は、学部新卒学生については「地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ（1年次）」と「地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ（2年次）」、現職教員学生については「地域教育課題探究プロジェクトⅠ（1年次）」と「地域教育課題探究プロジェクトⅡ（2年次）」によって構成されています。

実習科目は、1年次に4単位、2年次の6単位の合計10単位を履修します。1単位につき40時間換算し、1年次は160時間以上、2年次は240時間以上の実習を行うことによつて、単位を認定します。また、この時間数は最低時間であり、これ以上の時間数の実習を行うことを推奨しています。その時間数、実習の内容に関するマネジメントは、上述した「地域教育課題セミナー」において指導教員が行います。内容の詳細については、別冊『「実習科目」「課題研究科目」の手引き』を参照してください。

## (5) 成績評価

各授業科目の成績は、試験や研究報告、課題等の成績及び取り組み状況等を考慮し、次に掲げる到達目標の達成度に基づいて評価します。秀、優、良及び可が合格で、不可は不合格です。

評定	100点満点	到達目標の達成度	判定	G P (Grade Point)
秀	100～90点	高い水準で達成	合格	4
優	89～80点	十分に達成	合格	3
良	79～70点	概ね達成	合格	2
可	69～60点	最低限達成	合格	1
不可	59点以下	達成できていない	不合格	0

なお、成績評価の詳細及び地域の教育課題に関する研究成果報告書の提出については「教職大学院の授業科目の履修及び成績評価等に関する取扱要項」を参照してください。

## (6) 学部・大学院一貫プログラム

このプログラムは、教育学部と教職大学院が連携して行うプログラムです。本プログラムは、教職大学院への進学を前提にした教育学部生が教職大学院の授業科目を履修することを中心としたプログラム（プレ教職大学院プログラム）と教職大学院進学後のプログラム（教職大学院プログラム）とで成り立っています。教育学部と教職大学院が連携しながら学生の指導を行うことで、学校現場での中核的な役割を果たせる若手教員を輩出することをねらいとしています。

## (7) 長期在学プログラム

このプログラムは、中学校教諭一種免許状、幼稚園教諭一種免許状のいずれかを有しており、教職への熱意の高い学生が、小学校教諭一種免許状取得に必要な教育学部開講の授業を履修する3年課程のプログラムです。1年次に小学校教諭一種免許状取得に必要な授業科目を履修し、単位取得をした後、2年次から通常の教職大学院の教育課程を履修します。

なお、詳細については「大学院教育学研究科長期在学プログラム要項」を参照してください。

## (8) 教育職員免許状の取得

教職大学院において取得できる専修免許状は、大学院教育学研究科規則別表第4のとおりです。長期在学プログラム受講生については、所定の単位を修得することにより、小学校教諭一種免許状及び専修免許状取得のための所要資格を得ることができます。

### ① 教育職員免許状の取得資格

教育職員免許状取得資格は、次の表のとおりです。

免許状の種類	基礎資格	最低修得 単位数	科目の区分
小学校教諭専修免許状	修士の学位及び小学校教諭一種免許状を有すること。	24	大学が独自に設定する科目
中学校教諭専修免許状	修士の学位及び中学校教諭一種免許状を有すること。	24	大学が独自に設定する科目
高等学校教諭専修免許状	修士の学位及び高等学校教諭一種免許状を有すること。	24	大学が独自に設定する科目
幼稚園教諭専修免許状	修士の学位及び幼稚園教諭一種免許状を有すること。	24	大学が独自に設定する科目
特別支援学校教諭専修免許状	修士の学位及び特別支援学校教諭一種免許状を有すること。	24	特別支援教育に関する科目

### ② 教育職員免許状の所要資格を取得するための単位修得方法

免許状に対応する授業科目は「6. 教育課程等一覧」のとおりです。各自が取得しようとする専修免許状に照らして必要な単位数（24単位以上）を修得してください。なお、特別支援学校教諭専修免許状を取得するためには、特別支援学校での実習を中心とした実習を計画・実施する必要があります。この点については必ず指導教員にご相談ください。

## （9）履修手続き

毎学年当初に、その年度に履修しようとする授業科目を指導教員の指導を経て決定し、前期履修手続き期間中にパソコンやスマートフォンを用いて Web 入力により、登録してください。履修手続きを行っていない授業科目は、履修することができません。

### 【履修上の注意】

- ① 学生は、教育学研究科規則に定めるところに基づいて授業科目を履修してください。
- ② その年度の履修登録は、履修登録・確認期間のみ変更可能です。履修計画を慎重に検討し、履修手続きを行ってください。また、選択科目については、授業担当教員と相談のうえで、履修登録を行ってください。
- ③ 同一曜日の同一時限に、複数の授業科目を履修することはできません。（二重履修の禁止）
- ④ 集中講義についても、履修登録期間中に履修登録をしてください。日程は決定次第、掲示によりお知らせします。
- ⑤ 履修基準を満たしても、専修免許状の所要資格を取得したことにはならないので、「（8）教育職員免許状の取得」を参考にして、必要な単位を計画的に履修してください。
- ⑥ 履修科目として登録できる単位数は、年間で40単位です。ただし、実習科目については、これを超えて登録することができます。
- ⑦ 長期在学プログラム受講生の1年次の履修登録については、Web入力ではなく、学生センター窓口で履修登録を行ってください。

6. 教育課程等一覧

科目区分	時間割コード	授業科目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修資格	総単位	必修	選択	備考	区分	免許状の種類					備考			
						通年	前期	後期							幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校				
共通科目	基盤科目	ME6011	エビデンスに基づく教育改善	深見, 御園, 石野, 須崎	金	1・2	2			1年		2		大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目	○	○	○	○	×			
		ME6012	教職の理論と実際	松尾(直), 川俣, 安野, 塩津, 早川, 松尾(奈), 吉崎	火	3・4		2		1年			2			学部新卒学生のみ履修可能	○	○	○	○	×		
	学校創造科目	ME6013	社会変化と学校役割	久保田, 松尾(直), 藤原(建), 安野, 川俣, 大野, 大谷(み)	木	5・6		2		1年		2				学校教育と教員の在り方に関する領域	○	○	○	○	×		
		ME6014	多様化時代の学級経営	早川, 津多, 安野, 川俣	火	5・6		2		1年		2				学級経営及び学校経営に関する領域	○	○	○	○	×		
		ME6015	学校経営の理論と実践	大野, 小早川, 深見, 松尾(直), 安野, 吉崎	金	5・6		2		1年		2				教育課程の編成及び実施に関する領域	○	○	○	○	×		
	授業デザイン科目	ME6016	カリキュラム開発の実践的研究	深見, 松尾(奈), 御園, 富安, 加藤, 篠村, 塩津	水	3・4		2		1年		2				教科等の実践的な指導法に関する領域	○	○	○	○	×		
		ME6017	教科指導力向上のための授業研究	下村, 加藤, 川路, 富安, 丸橋, 吉崎, 安野, 廣兼, 篠村	水	1・2	2			1年		2				生徒指導及び教育相談に関する領域	○	○	○	○	×		
		ME6018	学びのユニバーサルデザイン実践演習	宮崎, 久保田, 福島, 藤川, 大谷(み)	集中			2		1年		2					特別支援教育に関する科目	×	×	×	×	○	
	子ども支援科目	ME6019	共に生きる場としての学校教育研究	久保田, 福島, 陳	集中				2	1年		2						○	×	×	×	○	
		ME6020	子ども理解・支援の理論と方法	久保田, 福島, 藤原(建), 川俣, 松尾(直)	木	3・4		2		1年		2						○	○	○	○	×	
ME6028		学校におけるガイダンス・カウンセリングの実践的研究	川俣, 藤原(建), 吉崎, 松尾(直), 橋爪	水	3・4			2	1年		2				○	○	○	○	×				
選択科目	学校創造科目	ME6029	学校ビジョンの形成と具現化	大野, 小早川, 安野, 藤原(建)	金	3・4			2	1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6030	教職員の職能開発の理論と実践	大野, 香川, 篠村, 吉崎, 松尾(直)	金	5・6			2	1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6031	多様化時代のスクールリーダーシップ	津多, 吉崎, 藤原(建), 大野	木	7・8			2	1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6032	学校の危機管理の理論と実践	吉崎, 大野, 小早川, 原(丈), 松本, 藤原(建), 松尾(直)	木	3・4			2	1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6033	地域と協働した学校経営	安野, 吉崎, 小早川, 大野	不定期		2			1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6022	学校の組織マネジメント発展演習	大野, 安野	集中			2		2年		2			現職教員学生のみ履修可能	○	○	○	○	×			
	授業デザイン科目	ME6041	授業デザインのための学習観の探究	富安, 下村, 丸橋, 安野	金	7・8			2	1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6034	資質・能力評価の探究	深見, 紙田, 猫田, 御園	木	5・6			2	1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6035	学習環境デザインの探究	御園, 深見, 正岡, 栃原	金	7・8			2	1年		2			○	○	○	○	×				
		ME6036	子どもに応じた国語科教育内容の開発	富安	不定期			2		1年		2			×	○	国語	国語	×				
ME6037	子どもに応じた社会科教育内容の開発	加藤, 紙田	不定期			2		1年		2			×	○	社会	地理歴史 公民	×						
ME6038	子どもに応じた算数・数学科教育内容の開発	御園, 下村	不定期			2		1年		2			×	○	数学	数学	×						

担当教員：下線つきは実務家教員。

科目 区分	時間割 コード	授 業 科 目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修 資格	総 単位	必修	選択	備 考
						通年	前期	後期					
授業 デザイン 科目 選択科目	ME6039	子どもに応じた理科教育内容の開発	松本, 堀田	不定期			2		1年			2	
	ME6040	子どもに応じた音楽科教育内容の開発	藤井(浩)	不定期			2		1年			2	
	ME6047	子どもに応じた図画工作・美術科教育内容の開発	川路	不定期			2		1年			2	
	ME6048	子どもに応じた体育・保健体育科教育内容の開発	三木, 廣兼	不定期			2		1年			2	
	ME6049	子どもに応じた技術科教育内容の開発	橋爪	不定期			2		1年			2	
	ME6050	子どもに応じた家庭科教育内容の開発	長	不定期			2		1年			2	
	ME6051	子どもに応じた英語科教育内容の開発	猫田, 篠村, 大谷(み)	不定期			2		1年			2	
	ME6052	子どもに応じた道徳科教育内容の開発	塩津, 丸橋	不定期			2		1年			2	
	ME6053	資質・能力の育成をめざした国語科教育方法の探究	富安	不定期				2	1年			2	
	ME6054	資質・能力の育成をめざした社会科教育方法の探究	加藤, 紙田	不定期				2	1年			2	
	ME6055	資質・能力の育成をめざした算数・数学科教育方法の探究	御園, 下村	不定期				2	1年			2	
	ME6056	資質・能力の育成をめざした理科教育方法の探究	松本, 堀田	不定期				2	1年			2	
	ME6057	資質・能力の育成をめざした音楽科教育方法の探究	藤井(浩)	不定期				2	1年			2	
	ME6058	資質・能力の育成をめざした図画工作・美術科教育方法の探究	川路	不定期				2	1年			2	
	ME6059	資質・能力の育成をめざした体育・保健体育科教育方法の探究	三木, 廣兼	不定期				2	1年			2	
	ME6060	資質・能力の育成をめざした技術科教育方法の探究	橋爪	不定期				2	1年			2	
	ME6067	資質・能力の育成をめざした家庭科教育方法の探究	長	不定期				2	1年			2	12単位以上を選択
	ME6068	資質・能力の育成をめざした英語科教育方法の探究	猫田, 篠村, 大谷(み)	不定期				2	1年			2	本授業は英語で行います。
	ME6069	資質・能力の育成をめざした道徳科教育方法の探究	塩津, 丸橋	不定期				2	1年			2	
	ME6070	現代的課題に対応した国語科授業デザイン論	百留, 竹田, 富安, 柳田, 秦	不定期				2	1年			2	
ME6071	現代的課題に対応した社会科授業デザイン論	長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大厩	不定期				2	1年			2		
ME6072	現代的課題に対応した算数・数学科授業デザイン論	御園, 藤井(俊), 柿澤	不定期				2	1年			2		
ME6073	現代的課題に対応した理科授業デザイン論	辻本, 西垣内, 松本, 高屋, 堀田, 縄手	不定期				2	1年			2		
ME6074	現代的課題に対応した音楽科授業デザイン論	藤井(浩), 佐々木, 小坂	不定期				2	1年			2		

区分	免許状の種類					備 考
	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	
大学が独自に設定する科目 教育の基礎的理解に関する科目	×	○	理科	理科	×	
	×	○	音楽	音楽	×	
	×	○	美術	美術	×	
	×	○	保健体育	保健体育	×	
	×	×	技術	工業	×	
	×	○	家庭	家庭	×	
	×	○	英語	英語	×	
	○	○	○	×	×	
	×	○	国語	国語	×	
	×	○	社会	地理歴史 公民	×	
	×	○	数学	数学	×	
	×	○	理科	理科	×	
	×	○	音楽	音楽	×	
	×	○	美術	美術	×	
	×	○	保健体育	保健体育	×	
	×	×	技術	工業	×	
	×	○	家庭	家庭	×	
	×	○	英語	英語	×	
	○	○	○	×	×	
	×	○	国語	国語	×	
×	○	社会	地理歴史 公民	×		
×	○	数学	数学	×		
×	○	理科	理科	×		
×	○	音楽	音楽	×		

担当教員：下線つきは実務家教員。

科目 区分	時間割 コード	授 業 科 目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修 資格	総 単位	必修	選択	備 考	区分	免許状の種類					備 考
						通年	前期	後期							幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	
授業 デザイン科目	ME6075	現代的課題に対応した図画工作・美術科 授業デザイン論	藤田, 小谷, 野村(真)	不定期			2		1年			2		大学が 独自に 設定する 科目	×	○	美術	美術	×	
	ME6076	現代的課題に対応した体育・保健体育科 授業デザイン論	西村, 原(丈), 三木, 須崎	不定期			2		1年			2			×	○	保健体育	保健体育	×	
	ME6077	現代的課題に対応した技術科 授業デザイン論	橋爪	不定期			2		1年			2			×	×	技術	工業	×	
	ME6078	現代的課題に対応した家庭科 授業デザイン論	正岡, 長, 栃原	不定期			2		1年			2			×	○	家庭	家庭	×	
	ME6079	現代的課題に対応した英語科 授業デザイン論	縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 大谷(み)	不定期			2		1年			2	本授業は英語 で行います。		×	○	英語	英語	×	
	ME6080	国語科の教育素材の研究と 新しい教材開発	百留, 竹田, 富安, 柳田, 秦	不定期				2	1年			2			×	○	国語	国語	×	
	ME6087	社会科の教育素材の研究と 新しい教材開発	長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大 塚	不定期				2	1年			2			×	○	社会	地理歴史 公民	×	
	ME6088	算数・数学科の教育素材の研究と 新しい教材開発	御園, 藤井(俊), 柿澤	不定期				2	1年			2			×	○	数学	数学	×	
	ME6089	理科の教育素材の研究と 新しい教材開発	辻本, 西垣内, 高屋, 縄手	不定期				2	1年			2			×	○	理科	理科	×	
	ME6090	音楽科の教育素材の研究と 新しい教材開発	藤井(浩), 佐々木, 小坂	不定期				2	1年			2			×	○	音楽	音楽	×	
	ME6091	図画工作・美術科の教育素材の研究と 新しい教材開発	藤田, 小谷, 野村(真)	不定期				2	1年			2			×	○	美術	美術	×	
	ME6092	体育・保健体育科の教育素材の研究と 新しい教材開発	西村, 原(丈), 三木, 須崎	不定期				2	1年			2			×	○	保健体育	保健体育	×	
	ME6093	技術科の教育素材の研究と 新しい教材開発	橋爪	不定期				2	1年			2			×	×	技術	工業	×	
	ME6094	家庭科の教育素材の研究と 新しい教材開発	正岡, 長, 栃原	不定期				2	1年			2			×	○	家庭	家庭	×	
ME6095	英語科の教育素材の研究と 新しい教材開発	縄田, Kidd, 大谷(み)	不定期				2	1年			2		×	○	英語	英語	×			
子ども 支援科目	ME6062	特別支援教育コーディネーター研究	久保田, 小山, 福島	木	7・8		2		1年			2		特別 支援 教育に 関する 科目	×	×	×	×	○	
	ME6063	発達障害児診断・アセスメント研究	小山, 藤川, 宮嶋, 陳	木	9・10		2		1年			2			×	×	×	×	○	重複・ LD等 領域
	ME6064	特別な支援を要する子ども理解と 教育支援A(知的障害)	久保田, 小山, 福島	集中				2	1年			2			×	×	×	×	○	知的障 碍者
	ME6065	特別な支援を要する子ども理解と 教育支援B(肢体不自由)	藤川	集中				2	2年			2			×	×	×	×	○	肢体不 自由者
	ME6066	特別な支援を要する子ども理解と 教育支援C(病弱)	陳, 福島	集中				2	2年			2			×	×	×	×	○	病弱者
	ME6096	多職種連携による子ども支援と教師の役割	川俣, 松尾(直), 藤原(建), 久保田, 福島	集中			2		1年			2			に大学 が独自 に設定 する 科目	○	○	○	○	×

担当教員： 下線つきは実務家教員。

科目 区分	時間割 コード	授 業 科 目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修 資格	総 単位	必修	選択	備 考	区分	免許状の種類					備 考
						通年	前期	後期							幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校	
課 題 研 究 科 目	ME6151	地域教育課題セミナーⅠ(学校創造)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本	不定期		2			1年			2			○	○	○	○	×	
	ME6152	地域教育課題セミナーⅡ(学校創造)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本	不定期		2		2年				2			○	○	○	○	×	
	ME6153	地域教育課題セミナーⅠ(授業デザイン)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本	不定期		2		1年				2			○	○	○	○	×	
	ME6154	地域教育課題セミナーⅡ(授業デザイン)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本	不定期		2		2年				2			○	○	○	○	×	
	ME6156	地域教育課題セミナーⅠ(子ども支援)	久保田, 福島, 藤川, 小山, 陳	不定期		2		1年				2			×	×	×	×	○	
	ME6157	地域教育課題セミナーⅡ(子ども支援)	久保田, 福島, 藤川, 小山, 陳	不定期		2		2年				2			×	×	×	×	○	
													大学が独自に設定する科目	教育の基礎的理解に関する科目						
													に特別支援科目		×	×	×	×	○	

担当教員：下線つきは実務家教員。

科目 区分	時間割 コード	授業科目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修 資格	総 単 位	必修	選択	備 考	区分	免許状の種類					備 考	
						通年	前期	後期							幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校		
実習科目	ME6170	地域教育課題探究フィールドリサーチ I (学校創造・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4		○	○	×	×	×		
	ME6180	地域教育課題探究フィールドリサーチ II (学校創造・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6		○	○	×	×	×		
	ME6190	地域教育課題探究フィールドリサーチ I (学校創造・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4		×	×	○	○	×		
	ME6200	地域教育課題探究フィールドリサーチ II (学校創造・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6		×	×	○	○	×		
														大学が独自に設定する科目	教育実践に関する科目						

担当教員： 下線つきは実務家教員。

科目区分	時間割コード	授業科目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修資格	総単位	必修	選択	備考	区分	免許状の種類					備考
						通年	前期	後期							幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	
実習科目	ME6210	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ (授業デザイン・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4	大学が独自に設定する科目 教育実践に関する科目	○	○	×	×	×	
	ME6220	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ (授業デザイン・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6		○	○	×	×	×	
	ME6230	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ (授業デザイン・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4		×	×	○	○	×	
	ME6240	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ (授業デザイン・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6		×	×	○	○	×	
	ME6250	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ (子ども支援)	久保田, 福島, 藤川, 小山, 陳			4				1年			4		×	×	×	×	○	
	ME6260	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ (子ども支援)	久保田, 福島, 藤川, 小山, 陳			6				2年			6		×	×	×	×	○	
													に特別 する 援 科目 目	×	×	×	×	○		

担当教員：下線つきは実務家教員。

科目 区分	時間割 コード	授業科目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修 資格	総 単位	必修	選択	備 考	区分	免許状の種類					備 考	
						通年	前期	後期							幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校		
実習科目	ME6171	地域教育課題探究プロジェクト I (学校創造・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4		○	○	×	×	×		
	ME6181	地域教育課題探究プロジェクト II (学校創造・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6		○	○	×	×	×		
	ME6191	地域教育課題探究プロジェクト I (学校創造・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4		×	×	○	○	×		
	ME6201	地域教育課題探究プロジェクト II (学校創造・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6		×	×	○	○	×		
														大学が独自に設定する科目	教育実践に関する科目						

担当教員： 下線つきは実務家教員。

科目 区分	時間割 コード	授業科目	担当教員	曜日	時限	単位数			履修 資格	総 単 位	必修	選択	備 考	区分	免許状の種類					備 考	
						通年	前期	後期							幼稚園	小学校	中学校	高等学校	特別支援 学校		
実習科目	ME6211	地域教育課題探究プロジェクト I (授業デザイン・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4	現職教員学生 のみ履修可能		○	○	×	×	×	
	ME6221	地域教育課題探究プロジェクト II (授業デザイン・初等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6			○	○	×	×	×	
	ME6231	地域教育課題探究プロジェクト I (授業デザイン・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			4				1年			4			×	×	○	○	×	
	ME6241	地域教育課題探究プロジェクト II (授業デザイン・中等)	加藤, 松尾(直), 川路, 大谷(み), 川俣, 下村, 松尾(奈), 大野, 吉崎, 藤原(建), 宮崎, 安野, 正岡, 橋爪, 松本, 廣兼, 石 野, 深見, 香川, 富安, 小早川, 長, 栃 原, 竹田, 百留, 柳田, 秦, 縄田, 猫田, 篠村, Kidd, 長谷川(博), 富澤, 作野, 諸 岡, 紙田, 大庭, 御園, 藤井(俊), 柿澤, 辻本, 高屋, 堀田, 西村, 原(丈), 三木, 須崎, 藤井(浩), 佐々木, 小坂, 藤田, 小 谷, 野村(真), 塩津, 丸橋, 津多, 森本			6				2年			6			×	×	○	○	×	
	ME6251	地域教育課題探究プロジェクト I (子ども支援)	久保田, 福島, 藤川, 小山, 陳			4				1年			4			×	×	×	×	○	
	ME6261	地域教育課題探究プロジェクト II (子ども支援)	久保田, 福島, 藤川, 小山, 陳			6				2年			6			×	×	×	×	○	
													大学が独自に設定する科目	教育実践に関する科目							
													に特別 支援 科目 育		×	×	×	×	○		
															×	×	×	×	○		

担当教員：下線つきは実務家教員。

## 大学院教育学研究科規則

(平成16年島大教育学部規則第2号)

[平成16年 4月 1日制定]

[令和 8年 1月 28日最終改正]

(趣旨)

第1条 島根大学大学院教育学研究科(以下「研究科」という。)に関する事項については、大学院学則(平成16年島大規則第3号)及びこれに基づく特別の定めのあるもののほか、この規則の定めるところによる。

(目的)

第1条の2 研究科は、専門分野に関する高度の専門的知識及び研究能力を修得させ、高度な教育的実践力の育成を図ることを目的とする。

(専攻及び課程)

第2条 研究科に置く専攻及び課程は、次のとおりとする。

教育実践開発専攻 専門職学位課程

(専攻長)

第2条の2 研究科の専攻に専攻長を置く。

2 専攻長は、その専攻に関する事項を整理する。

(再入学者及び転入学者の修業年限)

第3条 再入学及び転入学を許可された者の修業年限は、当該志願者の合否を決定するときに、研究科教授会の議を経て決定する。

(再入学者及び転入学者の在学年限)

第4条 再入学又は転入学を許可された者の在学年限は、別に定める。

(教育方法)

第5条 教育実践開発専攻における教育は、授業科目の授業により行う。

(教育方法の特例)

第6条 研究科教授会が教育上特別の必要があると認めたときは、夜間その他特定の時間又は時期に授業及び研究指導を行うことができる。

(授業科目及び単位数等)

第7条 研究科における授業科目及び単位数等は、別表第1に掲げるとおりとする。

2 研究科教授会が教育又は研究上必要と認めたときは、前項の授業科目のほか、特別に授業科目を開設することができる。

(指導教員)

第8条 教育実践開発専攻においては、授業科目の履修の指導及びその他の指導を行うため、学生ごとに主指導教員1名及び副指導教員2名以上を定める。

2 主指導教員は、当該専攻を担当する専任の教授(特任教授を含む。)のうちから、研究科教授会の議を経て決定する。ただし、研究科教授会において必要と認めたときは、当該専攻を担当する専任の准教授又は講師を主指導教員とすることができる。

3 副指導教員は、当該専攻の授業を担当する専任の教員又は兼務担当の教員のうちから、研究科教授会の議を経て決定する。

(履修方法)

第9条 教育実践開発専攻の学生は、別表第2に掲げるところに従い、所定の授業科目のうちから、46単位以上を修得しなければならない。

2 学生は、学年又は学期の始めに履修しようとする授業科目を定め、所定の期日までに研究科長に届け出なければならない。

3 前2項に定めるもののほか、授業科目の履修に関し必要な事項は、別に定める。

(長期在学プログラム)

第9条の2 教育実践開発専攻に、小学校教諭一種免許状の取得を目的とした3年課程のプログラム(以下「長期在学プログラム」という。)を置く。

2 長期在学プログラムの履修を許可された者は、教育学部において開設する授業科目のうち、小学校教諭一種免許状の所要資格を得るための授業科目を履修することができる。

3 前項の規定により授業科目を履修し、その試験に合格した者には、所定の単位を与える。ただし、修得した単位は、第9条第1項に規定する修了要件の単位数には含まない。

4 前3項に定めるもののほか、長期在学プログラムに関し必要な事項は、別に定める。

(他の大学院の授業科目の履修)

第10条 学生は、指導教員の指導により、他の大学院(外国の大学院を含む。)の授業科目を履修することができる。

2 前項の規定により他の大学院の授業科目を履修しようとするときは、あらかじめ研究科長を経て、学長の許可を受けなければならない。

3 第1項の規定により修得した単位は、教育実践開発専攻においては23単位を限度として第9条第1項の単位に含めることができる。

4 前3項に定めるもののほか、他の大学院の授業科目の履修については、別に定める。

第11条 削除

(単位の授与)

第12条 単位は、履修した授業科目について、授業担当教員が行う試験に合格したときに与える。

2 前項の試験は、学期末、学年末又は学期の中途において筆記試験若しくは口頭試験又は研究報告書の提出等の方法により行うものとする。

(特別の課程における学修)

第12条の2 大学院学則第20条の2に基づき、学生の島根大学大学院又は他の大学院が編成する特別の課程(以下「特別の課程」という。)における学修は、研究科教授会の議を経て、その課程が大学院教育に相当する水準を有すると認められた場合において、研究科における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

2 前項の規定により与えることのできる単位は、別表第3に掲げるとおりとする。

3 前2項に定めるもののほか、特別の課程における学修の単位認定に関し必要な事項は、別に定める。

(入学前の既修得単位の認定)

第12条の3 大学院学則第24条の規定に基づき、学生が研究科に入学する前に島根大学大学院又は他の大学院(外国の大学院を含む。)において修得した単位を、研究科教授会の議を経て、研究科に入学した後の研究科における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定により修得したものとみなすことのできる単位数は、23単位を限度とし、第12条第1項の単位に含めることができる。

3 前2項に定めるもののほか、入学前の既修得単位の認定に関し必要な事項は、別に定める。  
(追試験)

第13条 病気その他やむを得ない理由により、前条第1項の試験を受けることができなかった場合は、研究科長に願い出て、授業科目担当教員の承認の上、追試験を受けることができる。

第14条 削除  
(特別聴講学生)

第15条 特別聴講学生の受入れ等に関し必要な事項は、別に定める。  
(特別研究学生)

第16条 特別研究学生の受入れ等に関し必要な事項は、別に定める。  
(教育職員免許状)

第17条 研究科において所要資格を取得できる教育職員の免許状の種類等は、別表第3-4に掲げるとおりとする。  
(組織的研究等)

第18条 研究科において授業及び研究指導の内容並びに方法の改善を図るため、組織的な研修及び研究を実施するものとする。

附 則 (平成16年4月1日制定)

- 1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 国立大学法人法(平成15年法律第112号)附則第17条の規定に基づき、平成15年9月30日において島根大学大学院教育学研究科に在学する者は、同研究科を修了するために必要であった教育課程の履修を、本研究科において行うものとし、本研究科は、そのため必要な教育を行うものとする。この場合における教育課程その他の教育に関し必要な事項は、別に定める。

附 則 (平成17年2月16日一部改正)

この規則は、平成17年4月1日から施行し、この規則による改正後の島根大学教育学研究科規則第11条、別表第1の研究科共通科目並びに学校教育専攻(学校教育専修)及び別表第2の規定は、平成16年度入学生から適用する。

附 則 (平成18年2月15日一部改正)

- 1 この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 平成17年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に再入学、転入学又は転専攻する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則別表第1の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 (平成19年3月14日一部改正)

- 1 この規則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 平成18年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則(以下「改正後の規則」という。)の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 前項の規定にかかわらず、改正後の規則別表第1教科教育専攻社会科教育専修については、平成18年度入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者から適用する。

附 則 (平成20年2月20日一部改正)

- 1 この規則は、平成20年4月1日から施行する。

- 2 平成19年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成21年3月5日一部改正）

- 1 この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 平成20年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成22年3月4日一部改正）

- 1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 平成21年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成26年2月27日一部改正）

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 平成25年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成27年1月28日一部改正）

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 平成26年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成28年1月27日一部改正）

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 平成27年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成29年3月15日一部改正）

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成29年10月25日一部改正）

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 平成29年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成30年2月28日一部改正）

- 1 この規則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 平成29年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の島根大学大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（令和2年3月6日一部改正）

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和2年12月23日一部改正）  
この規則は、令和3年1月1日から施行する。

附 則（令和3年2月24日一部改正）

- 1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 令和2年度以前の入学生及び当該入学生と同学年に転入学又は再入学する者については、この規則による改正後の大学院教育学研究科規則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（令和4年2月22日一部改正）  
この規則は、令和4年4月1日から施行する。

附 則（令和8年1月28日一部改正）  
この規則は、令和8年4月1日から施行する。

別表第1（第7条関係）

## 教育実践開発専攻

科目区分		授業科目	総単位	必修	選択	備考
共通科目	科目 基盤	エビデンスに基づく教育改善	2	2		
		教職の理論と実際	2		2	
	科目 学校創造	社会変化と学校役割	2	2		
		多様化時代の学級経営	2	2		
		学校経営の理論と実践	2	2		
	科目 授業デザイン	カリキュラム開発の実践的研究	2	2		
		教科指導力向上のための授業研究	2	2		
		学びのユニバーサルデザイン実践演習	2	2		
	科目 子ども支援	共に生きる場としての学校教育研究	2	2		
		子ども理解・支援の理論と方法	2	2		
学校におけるガイダンス・カウンセリングの実践的研究		2	2			
選択科目	科目 学校創造科目	学校ビジョンの形成と具現化	2		2	
		教職員の職能開発の理論と実践	2		2	
		多様化時代のスクールリーダーシップ	2		2	
		学校の危機管理の理論と実践	2		2	
		地域と協働した学校経営	2		2	
		学校の組織マネジメント発展演習	2		2	
	科目 授業デザイン科目	授業デザインのための学習観の探究	2		2	
		資質・能力評価の探究	2		2	
		学習環境デザインの探究	2		2	
		子どもに応じた国語科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた社会科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた算数・数学科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた理科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた音楽科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた図画工作・美術科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた体育・保健体育科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた技術科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた家庭科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた英語科教育内容の開発	2		2	
		子どもに応じた道徳科教育内容の開発	2		2	
		資質・能力の育成をめざした国語科教育方法の探究	2		2	
		資質・能力の育成をめざした社会科教育方法の探究	2		2	
		資質・能力の育成をめざした算数・数学科教育方法の探究	2		2	
		資質・能力の育成をめざした理科教育方法の探究	2		2	
		資質・能力の育成をめざした音楽科教育方法の探究	2		2	

選択科目	授業デザイン科目	資質・能力の育成をめざした図画工作・美術科教育方法の探究	2	2	
		資質・能力の育成をめざした体育・保健体育科教育方法の探究	2	2	
		資質・能力の育成をめざした技術科教育方法の探究	2	2	
		資質・能力の育成をめざした家庭科教育方法の探究	2	2	
		資質・能力の育成をめざした英語科教育方法の探究	2	2	
		資質・能力の育成をめざした道徳科教育方法の探究	2	2	
		現代的課題に対応した国語科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した社会科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した算数・数学科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した理科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した音楽科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した図画工作・美術科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した体育・保健体育科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した技術科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した家庭科授業デザイン論	2	2	
		現代的課題に対応した英語科授業デザイン論	2	2	
		国語科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
		社会科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
		算数・数学科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
		理科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
		音楽科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
		図画工作・美術科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
		体育・保健体育科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
		技術科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2	
	家庭科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2		
	英語科の教育素材の研究と新しい教材開発	2	2		
	子ども支援科目	特別支援教育コーディネーター研究	2	2	
		発達障害児診断・アセスメント研究	2	2	
		特別な支援を要する子ども理解と教育支援A（知的障害）	2	2	
		特別な支援を要する子ども理解と教育支援B（肢体不自由）	2	2	
		特別な支援を要する子ども理解と教育支援C（病弱）	2	2	
		多職種連携による子ども支援と教師の役割	2	2	
	課題研究科目	地域教育課題セミナーⅠ（学校創造）	2	2	学校創造に関する研究テーマを設定した学生用
地域教育課題セミナーⅡ（学校創造）		2	2		
地域教育課題セミナーⅠ（授業デザイン）		2	2	授業デザインに関する研究テーマを設定した学生用	
地域教育課題セミナーⅡ（授業デザイン）		2	2		
地域教育課題セミナーⅠ（子ども支援）		2	2	子ども支援に関する研究テーマを設定した学生用	
地域教育課題セミナーⅡ（子ども支援）		2	2		

実習科目	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ（学校創造・初等）	4	4	学校創造に関する研究テーマを設定した学生(学部新卒学生)用
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ（学校創造・初等）	6	6	
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ（学校創造・中等）	4	4	
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ（学校創造・中等）	6	6	
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ（授業デザイン・初等）	4	4	授業デザインに関する研究テーマを設定した学生(学部新卒学生)用
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ（授業デザイン・初等）	6	6	
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ（授業デザイン・中等）	4	4	
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ（授業デザイン・中等）	6	6	
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ（子ども支援）	4	4	子ども支援に関する研究テーマを設定した学生(学部新卒学生)用
	地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ（子ども支援）	6	6	
	地域教育課題探究プロジェクトⅠ（学校創造・初等）	4	4	学校創造に関する研究テーマを設定した学生(現職教員学生)用
	地域教育課題探究プロジェクトⅡ（学校創造・初等）	6	6	
	地域教育課題探究プロジェクトⅠ（学校創造・中等）	4	4	
	地域教育課題探究プロジェクトⅡ（学校創造・中等）	6	6	
	地域教育課題探究プロジェクトⅠ（授業デザイン・初等）	4	4	授業デザインに関する研究テーマを設定した学生(現職教員学生)用
	地域教育課題探究プロジェクトⅡ（授業デザイン・初等）	6	6	
	地域教育課題探究プロジェクトⅠ（授業デザイン・中等）	4	4	
	地域教育課題探究プロジェクトⅡ（授業デザイン・中等）	6	6	
	地域教育課題探究プロジェクトⅠ（子ども支援）	4	4	子ども支援に関する研究テーマを設定した学生(現職教員学生)用
	地域教育課題探究プロジェクトⅡ（子ども支援）	6	6	

備考

- 1 課題研究科目は、研究テーマにあわせて「地域教育課題セミナーⅠ」「地域教育課題セミナーⅡ」各2単位を選択する。
- 2 実習科目は、研究テーマにあわせて学部新卒学生は「地域教育課題探究フィールドリサーチⅠ」4単位、「地域教育課題探究フィールドリサーチⅡ」6単位を、現職教員学生は「地域教育課題探究プロジェクトⅠ」4単位、「地域教育課題探究プロジェクトⅡ」6単位を選択する。

別表第2（第9条関係）

教育実践開発専攻

授業科目の区分	単位数
共通科目	20
選択科目	12
課題研究科目	4
実習科目	10
大学院共通・連携科目	
合計	46

## 備考

### 教育実践開発専攻の履修方法

#### (1) 共通科目

合計20単位を修得する。

#### (2) 選択科目

指導教員の指導に基づき設定した研究テーマに関する科目群を中心に合計12単位以上を修得する。

#### (3) 課題研究科目

1年次と2年次でそれぞれ2単位の合計4単位を履修し、主指導教員及び副指導教員の下で、研究を行う。

#### (4) 実習科目

1年次に160時間以上の実習で4単位、2年次に240時間以上の実習で6単位、合計400時間以上の実習で10単位を修得する。

#### (5) 大学院共通・連携科目

大学院共通・連携科目として別に定める科目のうちから履修することができる。ただし、修得した単位は、第9条第1項に規定する修了要件の単位数には含まない。

別表第3（第12条の2関係）

区分	単位数
特別の課程における学修	第10条第1項により修得した単位と合わせて23単位を上限とする。

別表第4（第17条関係）

専攻名	種類	教科
教育実践開発専攻	幼稚園教諭専修免許状	
	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語，社会，数学，理科，音楽，美術，保健体育，保健，技術，家庭，英語
	高等学校教諭専修免許状	国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，工芸，書道，保健体育，保健，看護，家庭，農業，工業，商業，水産，商船，福祉，英語，情報
	特別支援学校教諭専修免許状	(知的障害者に関する教育の領域) (肢体不自由者に関する教育の領域) (病弱者に関する教育の領域)